

日本国特許庁（JPO）



氏名：小野 洋太
役職：特許庁長官

1989年3月 東京大学法学部卒業
1989年4月 通商産業省入省（特許庁総務部総務課）
1993年6月 米国留学（コロンビア大）
2004年6月 （独）日本貿易振興機構ニューヨーク貿易保険事務所長
2007年7月 資源エネルギー庁長官官房国際エネルギー戦略推進室長
2008年7月 同庁長官官房国際課長
2010年11月 国際原子力開発(株)（官民交流法派遣）
2012年6月 貿易経済協力局貿易保険課長
2014年6月 同局通商金融・経済協力課長
2015年7月 資源エネルギー庁長官官房国際資源エネルギー戦略統括調整官
2017年7月 同庁資源・燃料部長
2018年7月 財務省大臣官房参事官（副財務官、関税局・国際局担当）
2020年7月 資源エネルギー庁長官官房資源エネルギー政策統括調整官
（併）大臣官房エネルギー・環境・イノベーション政策統括調整官
2021年6月 (株)日本政策金融公庫専務取締役
2024年7月 特許庁長官（現職）



氏名：田村 聖子
役職：特許庁審判部長

1990年4月 特許庁入庁（審査第四部医療）
1994年4月 審査官昇任
1995年10月 審査第二部調整課 企画班係員
1998年12月 米国特許商標局審査官派遣
2002年10月 審判官昇任（審判部第22部門）
2004年10月 特許審査第三部有機化学 上席審査官
2005年10月 東京地方裁判所 調査官
2009年1月 特許審査第三部医療 主任上席審査官
2010年 4月 審査第三部医薬化合物 技術担当室長
2013年7月 審査第三部生命工学 審査監理官
2015年7月 審査第一部調整課 審査基準室長
2017年4月 審判部第24部門 審判長
2019年7月 審判部第25部門 部門長
2022年1月 審判部 首席審判長
2024年7月 審判部 審判部長



氏名：森藤 淳志
役職：特許庁審判部首席審判長

1992年4月 特許庁入庁（審査第三部動力機械）
1996年4月 審査官に昇任
2008年4月 審判部第10部門 審判官
2009年10月 審査第二部搬送 上席審査官
2010年4月 審査第二部繊維包装機械 主任上席審査官
2014年4月 審査第二部自動制御 技術担当室長
2015年7月 審査第二部動力機械 審査監理官
2016年7月 審査第二部搬送 審査長
2018年7月 審査第二部生活機器 上席審査長
2019年7月 審査第二部自動制御 首席審査長
2020年7月 審判部第14部門 部門長
2021年4月 知的財産高等裁判所 裁判所調査官
2024年4月 審判部第14部門 部門長
2024年7月 首席審判長（現職）

このほか、総務部総務課、経済協力開発機構(OECD)、総務部会計課（課長補佐）、日本特許情報機構（調査研究部長）、総務部普及支援課（特許情報企画室長）、金沢工業大学虎ノ門大学院（客員教授）に勤務。

米国特許商標庁（USPTO）



氏名：Scott Boalick
役職：米国特許商標庁(USPTO)特許審判部(PTAB) 首席審判長

学歴
ジョージタウン大学ローセンター法学博士号(J.D.)
ペンシルバニア大学システム工学修士号(M.S.E.)
ペンシルバニア大学電気工学学士号(B.S.E.)

Professional Experience
2019年3月～ USPTO PTAB 首席審判長
2016年5月～2019年3月 USPTO PTAB 副首席審判長
2014年9月～2016年5月 USPTO PTAB 首席審判長代理
2011年8月～2014年9月 USPTO PTAB 副首席審判長
2007年4月～2011年8月 USPTO PTAB 特許審判官
2004年～2007年 米国海軍省海軍水上戦闘センター 特許弁護士
2000年～2004年 フィッシュ・アンド・リチャードソン（Fish&Richardson）特許法律事務所 特許弁護士
1999年～2000年 米国連邦巡回控訴裁判所アルヴィン・A・シャール判事のロークラーク
1992年～1996年 テクノロジー・サービス・コーポレーション レーダーシステム技師
1987年～1991年 米国海軍 将校



氏名：Michael P. Tierney
役職：米国特許商標庁(USPTO)特許審判部(PTAB) 首席審判長代理

ティアニー首席審判長代理は、2000年7月31日に米国特許商標庁特許審判部の審判官に任命され、化学分野の査定系審判を担当しました。その後、インターフェアランス部に勤務し、インターフェアランス及び再審査に関与し、査定系審判に携わる2人の特許弁護士を指揮しました。また、米国改正特許法(AIA)施行の一環として、規則制定に関する、特許審判部の包括的な取り組みを主導し、USPTO幹部、審判官、ユーザー、その他の一般公衆と緊密に協力しながら、審判規則も作成しました。ティアニー首席審判長代理は、AIA行政審判の規則、規則案、及び最終規則について、ユーザーへの教育のために多くの講演も行っています。
審判官に任命される前、同氏はモルガン・ルイス・アンド・バッキアス法律事務所(Morgan, Lewis & Bockius, LLP)でアソシエイトを務め、特許訴訟、出願、オフィスアクション対応に関与しました。さらに、過去には、米国特許商標庁で特許審査官として勤務し、主に化学組成物の出願を審査しました。
ティアニー首席審判長代理は、ワシントン大学で法学博士号及び化学工学の理学士号を取得しています。

欧州特許庁（EPO）



氏名：Ingo Beckedorf
役職：欧州特許庁 審判部 副長官

ベッケドルフ博士は、欧州特許庁審判部 副長官、法律審判部門 部門長、拡大審判部門 副部門長、法務部長です。
ドイツの学士号、ヨーロッパ法修士号、ヨーロッパ法博士号を保有しています。
ハンザ高等裁判所（控訴裁判所）の元ドイツ人判事であり、裁判所長およびハンブルグ憲法裁判所の法律顧問を務めました。
また、ドイツの欧州議会事務局の広報担当者および副局長を歴任しました。
EU法、競争法、および特許法に関する著書・論文を多数執筆し、“Benkard, Europäisches Patentübereinkommen（欧州特許条約）第4版（2023年、C.H. Beck München）”の共同編集者であるとともに、ドイツ法およびEU法、特に特許法に関する講師および講演を経験しています。